

自分からきたえよう 頭・心・体

# おだか



南相馬市 小高区4小学校

学校便り

第 5 号

2020. 7. 21

## 外部講師を活用した授業

7月9日（木）図書館ボランティアの皆さんが、子どもたちのために「小高区4小学おはなしのへや」を開いてくれました。「おふろでなんでやねん」など、子どもたちの大好きなお話を人形を使ったり、電子黒板を使ったりしながら読み聞かせをしてくださり、短い時間でしたが、子どもたちの笑顔があふれていました。例年ですと上学年・下学年に分かれて実施していたのですが、今回は「密」の状況を避けるため、1年生と2年生のみを対象として、それぞれ別々に実施しました。

また、同日学校に畑をお貸し下さり、栽培活動を指導下さっている、林様、村田様にもご来校いただきました。本来であれば、お借りしている畑に行って3年生がお二人といっしょに草むしりを行う予定でしたが、連日の雨で畑に入ることができませんでした。そのため、お二人から、現在のサツマイモの生育状況や育て方のポイントなどのお話をしていただきました。子どもたちにも分かりやすく説明していただき、有意義な時間を過ごすことができました。

外部講師を活用した授業には校内だけで行う授業とは違った「深まり」と「楽しさ」があります。今後も外部講師の活用を校外での見学学習も含め、万全の対策を講じた上で実施していきたいと考えております。



< 3年生 栽培活動講師の方のお話 >

## 七夕集会

7月7日（火）に七夕集会が行われました。児童会が中心となって会を進行しました。例年ですと体育館に全校児童が集まって、劇やゲームなどをして過ごすのですが、今年度は新たな取り組みとして、電子黒板を活用した、VTRでの実施となりました。6年生を中心とした児童会が工夫を凝らしながら、紙芝居やクイズ等で会を進め、どの学年も楽しく過ごすことができました。



各学年の廊下に掲示してある願い事を見ると、将来の夢について書かれているもの、家族の幸せを願うものなど、一人一人の思いが大変よく伝わってきました。また、今年度ならではの「新型コロナウイルスが早くなくなりますように」という願い事もいくつか見られました。子どもたちみんなの願いがかなえばいいなあと思っています。

